

## 平成29年度 事業報告書

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

### 1 会員数の状況

区分	平成29年度 当初会員数	加入	退会	年度末会員数
団体会員	62	0	1	61
会社会員	58	5	2	61
計	120	5	3	122

### 2 総会・理事会・監事監査の実施

#### (1) 総会

第38回通常総会 開催日：平成29年5月31日(水)  
場 所：福井県国際交流会館 第3会議室

#### (2) 理事会

第78回理事会 第38回通常総会と同時開催  
第79回理事会 開催日：平成30年3月23日(金)  
場 所：福井県国際交流会館 第1会議室

#### (3) 監事監査

実施日：平成29年5月19日(金)  
場 所：福井県職員会館ビル 201会議室

### 3 事業の実施状況

#### (1) 職業訓練振興事業

##### ア 職業訓練指導員(48時間)講習の実施

開 催 日：平成30年2月26日(月)、27日(火)、28日(水)、  
" 3月 1日(木)、 2日(金)、 5日(月)  
場 所：福井県立福井産業技術専門学校  
修了者数：6名

##### イ 認定職業訓練指導員研修

開 催 日：平成30年2月1日(木)  
場 所：安田蒲鉾株式会社 会議室  
参加者数：6団体 11名

##### ウ 職業能力開発推進者経験交流プラザ

開 催 日：平成29年11月13日(月)  
場 所：福井商工会議所ビル 国際ホール  
テ ー マ：『働き方改革における人づくり職場づくり』  
参加者数：63名  
内 容：基調講演「選択の共有をして社員の成長を後押しする」

～建材業界BtoBからBtoCへ パラダイムシフトへの挑戦！～

<講師> OOKABE GLASS HD株式会社 代表取締役 大壁 勝洋 氏  
事例発表「タッセイが考える”建設業の若い担い手に出会う方法と技術伝承”」

<発表者> 株式会社タッセイ 代表取締役副社長 田中 陽介 氏

パネルディスカッション

OOKABE GLASS HD株式会社 代表取締役 大壁 勝洋 氏  
株式会社タッセイ 代表取締役副社長 田中 陽介 氏  
株式会社マリージョゼ 代表取締役 坂本 まゆみ 氏  
北出経営労務事務所 シナジー経営株式会社 代表取締役 北出 慎吾 氏

エ 監督者訓練 (T W I) の実施

(ア) 県内

実施企業	訓練科	実施日	修了者数
(株)金津技研	第1科 仕事の教え方	5月13日(土)、5月20日(土)	9名
		3月3日(土)、3月10日(土)	9名

(イ) 県外

実施企業	訓練科	実施日	修了者数
シロウマサイエンス(株) (富山県)	第4科 安全作業のやり方	5月30日(火)、6月8日(木)	14名
イトウ重機工業(株) (富山県)	第1科 仕事の教え方	6月17日(土)、8月19日(土)	9名
石川可鍛製鉄工業(株) (石川県)	第3科 人の扱い方	11月18日(土)、12月16日(土)	7名

(2) 技能検定事業

ア 前期・後期

期別	級別	申請者	合格者	合格率(%)	職種
前期	1級	229	114	49.8	31職種
	単一等級	8	3	37.5	
	2級	232	106	45.7	
	3級	89	61	68.5	
	計	558	284	50.9	
後期	特級	22	2	9.1	29職種
	1級	166	74	44.6	
	単一等級	21	13	61.9	
	2級	151	69	45.7	
	3級	167	128	76.6	
	計	527	286	54.3	
合計		1,085	570	52.5	
前年度比		1.3%増	21.0%増	8.5ポイント増	

イ 随時

級別	申請者	合格者	合格率(%)	職種
随時3級	310	99	31.9	43職種
基礎1級	2	2	100.0	
基礎2級	988	984	99.6	
合計	1,300	1,085	83.5	
前年度比		53.1%増	35.5%増	10.8ポイント減

ウ 第55回技能五輪全国大会への参加

開催日：平成29年11月24日（金）～27日（月）

場 所：栃木県宇都宮市他

参加者：日本料理2名（うち1名、銅賞受賞）、鉄工1名、左官1名（銅賞受賞）

エ 技能検定フォローアップ講習の実施

開催日：平成30年1月17日（水）

場 所：福井県総合グリーンセンター 緑の相談所 会議室

職 種：造園 修了者：17名

(3) 自主事業

ア 研修事業

(ア) 役割とマナーが身につく 開催日：平成29年4月3日(月)、4日(火)

新入社員研修 場 所：福井市地域交流プラザ 研修室603 修了者：24名

(イ) 職場中堅リーダー 開催日：平成29年6月6日(火)、7日(水)

能力向上研修 場 所：福井市地域交流プラザ 研修室605 修了者：14名

(ウ) 管理職とリーダーのための 開催日：平成29年9月5日(火)、6日(水)

職場診断と人材育成 場 所：福井県織協ビル 会議室503号室 修了者：16名

イ コンピュータサービス技能評価試験の実施

(ア) 一般募集試験

実施日：前期・・・平成29年 6月24日(土)

後期・・・平成29年12月 9日(土)

場 所：ポリテクセンター福井 他1会場

申請者：32名(前年度比50.0%増) 合格者：18名(前年度比100.0%増)

(イ) 認定施設試験（随時実施）

福井産業技術専門学院その他12認定・登録施設において、随時に実施した。

申請者：635名(前年度比6.3%減) 合格者：570名(前年度比8.6%減)

ウ CADトレース技能審査（厚生労働省認定）の実施

実施日：前期・・・平成29年9月9日(土)

後期・・・平成30年2月11日(日)

申請者：32名(前年度比38.5%減) 合格者：14名(前年度比53.3%減)

エ 技能検定学科試験予備講習会開催に対する助成

受検者を対象に学科試験の講習会を開催した8団体に対して、助成金を交付した。

・福井県左官工業組合、福井県管工事業協同組合連合会他

オ ビジネス・キャリア検定試験の実施

実施日：前期・・・平成29年10月 1日（日）

後期・・・平成30年 2月18日（日）

場 所：福井大学 文京キャンパス 総合研究棟I 総合大1講義室

申請者：119名（前年度比1.0%増）

合格者： 49名（前年度比14.0%減）

(4) 厚生労働省からの受託事業

ア キャリア支援企業創出促進事業

(ア) 相談・指導、情報提供業務

企業訪問等相談件数	コンサルタント + アドバイザー	245社
	サポーター	182社
	キャリア診断	0社
事業内職業能力開発計画作成の支援		67社
JAVADAメルマガ読者数		311人
メルマガきやりあ道読者数		71人
職業能力開発推進者選任数(事業所数)		2,267社 (前年度比161社増)

(イ) 職業能力開発推進者講習の実施

開催日	場所	内容	参加者数
平成29年 9月13日(水) 14日(木)	福井産業技術 専門学校	「目標管理と人事考課セミナー」 関西コンサルティングセンター専任講師 濱岸末雄氏 ・能力開発支援ツール「職業能力評価基準」を活用する ・「組織マネジメントシステムの在り方」の理解を通して 「目標管理」と「人事考課」の本質を学ぶ	42名
平成29年 12月7日(火) 8日(水)	福井産業技術 専門学校	「マネジメント」及び「リーダーシップ」の研究 関西コンサルティングセンター専任講師 濱岸末雄氏 ・「実践」を通じた「諸理論」をベースに、「講義」「討議」 「演習」「ロールプレイ」を進める	50名

イ 若年技能者人材育成支援等事業

(ア) 地域における技能振興

①技能五輪全国大会の予選の実施等

・技能五輪全国大会福井県予選の実施

福井県内の若年者の技能レベルの向上と技能尊重気運の醸成を図るため、技能五輪全国大会の福井県予選を実施し、日本料理部門で2名の全国大会出場者を決定した。

開催日・場所	5月21日(日) 啓新高等学校
職種・参加者数	日本料理 14名

・技能五輪全国大会への参加支援の実施

選手と指導者に対し参加しやすい環境を整備するため、旅費を支援した。全国大会では、日本料理部門および左官部門で、それぞれ1名が銅賞を受賞する快挙。本県勢としては3年連続の入賞となった。また、構造物鉄工部門から初めて1名が出場した。

技能五輪全国大会 開催日・場所 派遣人数	10月21日(金)～24日(月) 栃木県宇都宮市他 選手 4名 (日本料理2名、左官1名、構造物鉄工1名) 指導者 3名 (日本料理1名、左官1名、構造物鉄工1名)
----------------------------	--

②ものづくりの魅力、技能者の技能を伝えるための取組等

・技能に関するイベント「福井 技の祭典」の開催

県民にもものづくりの技能を公開することにより、技能尊重気運の醸成と新たに職人を目指す若者を増加させることを目的として、県や業界団体の協力を得て「福井 技の祭典」を開催した。イベントでは、若手職人による技能・製作実演大会と来場者による出来栄えの審査、熟練技能者による製作実演ならびにもものづくり体験教室を実施した。

開催日・場所		11月11日(土)～12日(日) 福井県産業会館
技能・製作実演大会	職種	9職種 (管工事、造園、建築板金、左官、建築大工、和菓子、壁装仕上げ、床仕上げ、日本料理)
	参加選手・満足度	若手職人 61名 団体：100%、参加者：97%
熟練技能者による製作実演	職種	3職種 (季節の生菓子、銅板製「茶室流し」、日本料理の飾り切りと剥きもの)
ものづくり体験教室	教室	14教室 (≒屏風、苔玉、フワアブリメント、和菓子、ヒトバシ六角筆立て、福々ふくろう、ポットアームでつかみどり、電気のお仕事体験、勾玉づくり、ライトクラッチ、銅板折り鶴・かぶと、どろだんご、丸太切り・カンナ削り、太巻き寿司)
	参加者数・満足度	758名 ・ 99%

・小中学生(親子)ものづくり体験教室の開催

熟練技能者を各地のイベント会場に派遣し、小中学生(親子)を中心にものづくり体験を通して、ものづくりの楽しさや素晴らしさを実感してもらった。

場所	サンドーム福井	あっとほうむ	エンゼルランド	結びびあ
開催日	9月18日(日)	9月16日(土)～18日(月) 10月7日(土)～9日(月) 11月4日(土)～5日(日)	9月 16日(土)～19日(日)	10月 21日(土)～9日(月)
職種	4職種(和裁、インテリア、造園、建築板金)	6職種(左官、建築板金、和裁、和菓子、日本料理、建築大工)	5職種(左官、建築大工、和裁、和菓子、日本料理)	4職種(左官、建築大工、和裁、建築板金)
参加者数	114名	983名	752名	303名(計2,152名)
満足度	99%	100%	99%	99%(計99%)

・熟練技能者の派遣による実技指導

熟練技能者を高校および業界団体に派遣し、技能向上や技能検定対応等ニーズにあった実技指導を行った。

派遣先	計24件 435人日
企業・団体	4件 43人日
高校	20件 392人日 (*人日=受講者数×派遣日数)
職種	全5職種
企業・団体	1職種 日本料理
高校	5職種 日本料理、フラワー装飾、溶接、パン製造、機械検査
満足度	企業・団体、高校：100% 受講者：100%

(イ) ものづくりマイスター・ITマスターの認定、登録に関する業務

派遣依頼はあるがマイスターがいない職種や、登録者が少ない職種を中心に掘り起こして認定・登録をすすめた。新規創設されたITマスターについても認定・登録をすすめた。

ものづくりマイスター・ITマスターの認定登録者数	○ものづくりマイスター 10名 【新規】パン製造1名、機械・プラント製図1名 【増員】機械保全・電気機器組立て1名、建築大工1名、左官2名、表装3名、表装・内装仕上げ1名 ○ITマスター 1名 【新規】ITネットワークシステム管理、オフィスソフトウェア・ソリューション 1名
--------------------------	---

(ウ) ものづくりマイスターの活用

①ものづくりマイスターの派遣による実技指導の実施

ものづくりマイスターを企業・団体や高校等に派遣し、技能向上や技能検定受検への対応等、ニーズにあった実技指導を行った。

派遣先 企業・団体 高校	計 85 件 1,708 人日 11 件 165 人日 (新規企業 2 社含む) 74 件 1,543 人日
職種 企業・団体 高校	全 17 職種 8 職種 左官、菓子製造、表装、内装仕上げ、建築大工、造園、建築板金、鉄筋施工 14 職種 左官、菓子製造、建築大工、機械加工、鉄工、機械検査、和裁、機械保全、型枠施工、鉄筋施工、電気機器組立て農業機械整備、パン製造、表装
ものづくりマイスターの活動数 (合計)	2,585 人日 ((ウ)-②含む)
満足度	企業・団体、高校：98%、受講者：97%

②「目指せマイスター」プロジェクト

・「ものづくりの魅力」発信

ものづくりマイスターを小・中学校、普通科高校等に派遣し、教師や生徒を対象とした講義やものづくりの実演および体験教室を行なった。

学校の授業等への派遣	計 10 校 (新規 3 校含む)
職種	全 3 職種 (菓子製造、建築大工、和裁)
ものづくりマイスターの活動数	計 866 人日 ((ウ)-①の内数)
満足度	学校：100%

・「ITの魅力」発信

ITマイスターを中学校に派遣し、生徒を対象とした講義やロボットを使用したプログラミングの実技体験を行なった。

学校の授業等への派遣	計 1 校
職種	1 職種 ロボットプログラミング
ITマスターの活動数	計 11 人日 ((ウ)-①の内数)
満足度	学校：100%

4 表彰

区分	表彰の種類	表彰者
認定職業訓練関係	知事	功労者 1名
	中央職業能力開発協会会長	功労者 1名
	福井県職業能力開発協会会長	功労者 1名 優秀訓練生 1名
技能検定関係	厚生労働大臣	事業所 1事業所 功労者 1名
	知事	功労者 1名
	中央職業能力開発協会	事業所 1事業所
	福井県職業能力開発協会会長	事業所 1事業所 功労者 4名 10年勤続技能検定委員 6名 5年勤続技能検定委員 9名

# 平成29年度 収支決算

## 収支計算書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額 (3月補正)	決算額	差異	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
(1) 会費収入	1,668,000	1,668,400	△ 400	団体会員 61団体 会社会員 61会社
(2) 事業収入	46,129,000	46,144,371	△ 15,371	
① 職業訓練収入	1,707,000	1,713,156	△ 6,156	
職業訓練指導員講習受講料	73,000	73,000	0	6名
監督者訓練受講料	150,000	150,000	0	2コース
監督者訓練講師派遣料	241,000	241,956	△ 956	県内2コース、県外3コース
研修受講料	1,243,000	1,248,200	△ 5,200	53名
② 技能検定収入	42,502,000	42,454,200	47,800	
技能検定受検料	16,413,000	16,413,300	△ 300	学科825名 実技990名
基礎級受検料	26,089,000	26,040,900	48,100	学科1,153名 実技1,321名
③ 技能五輪手数料	71,000	71,600	△ 600	予選参加選手4名
④ 技能検定実技試験受託収入	283,000	283,400	△ 400	
他県からの受検者受託料	283,000	283,400	△ 400	16名
⑤ 技能評価試験手数料	1,151,000	1,205,465	△ 54,465	
試験手数料	157,000	157,715	△ 715	コンピュータサービス技能評価試験 一般募集試験 36名、中央協会 3名
事務手数料	994,000	1,047,750	△ 53,750	認定・登録施設試験 635名
⑥ 技能審査手数料	134,000	134,800	△ 800	CADトレース技能審査 32名
⑦ ビジネス・キャリア検定試験手数料	281,000	281,750	△ 750	119名
(3) 補助金収入	30,970,000	30,970,000	0	管理費補助金 19,245,000円 事業費補助金 9,755,000円 若者減免分 1,970,000円
(4) 雑収入	499,000	560,096	△ 61,096	委託事業からの受入等
事業活動収入計	79,266,000	79,342,867	△ 76,867	
2 事業活動支出				
(1) 管理費支出	45,723,000	45,627,558	95,442	
① 管理諸費	4,420,000	4,337,767	82,233	賃借料、委託費、燃料費、保険料、 修繕費、租税公課等
管理諸費	4,420,000	4,337,767	82,233	

(単位：円)

科 目	予算額 (3月補正)	決算額	差異	備 考
②人件費	39,265,000	39,252,266	12,734	
給 料	22,977,000	22,963,050	13,950	職員6名、事務員1名
諸 手 当	11,072,000	11,069,766	2,234	期末勤勉手当、通勤手当等
法定福利費	5,216,000	5,219,450	△ 3,450	社会保険料
③積立金	2,038,000	2,037,525	475	職員5名分
中退金掛金	600,000	600,000	0	
退職手当積立金	1,438,000	1,437,525	475	
(2)事業費支出	32,288,000	32,023,786	264,214	
①職業訓練振興費	1,848,000	1,855,374	△ 7,374	
事務費	670,000	660,137	9,863	印刷製本費、通信運搬費等
認定職業訓練指導員研修費	9,000	8,014	986	報償費、会議費
48時間講習会開催費	77,000	96,026	△ 19,026	教材費、報償費、旅費
監督者訓練実施費	78,000	77,765	235	旅費、教材費、消耗品費等
研修事業実施費	718,000	717,519	481	報償費、旅費、通信運搬費等
経験交流プラザ開催費	296,000	295,913	87	報償費、消耗品費、賃借料等
②技能検定試験等実施費	29,955,000	29,710,828	244,172	
事務費	2,584,000	2,515,724	68,276	印刷製本費、通信運搬費等
学科試験実施費	2,436,000	2,396,945	39,055	試験問題代、賃借料等
実技試験実施費	24,804,000	24,667,236	136,764	材料費、報償費、試験問題代等
技能五輪選手等派遣費	131,000	130,923	77	旅費、消耗品費、報償費等
③技能評価試験実施費	360,000	334,304	25,696	試験問題代、通信運搬費等
④技能審査実施費	40,000	38,280	1,720	賃借料、通信運搬費等
⑤助成金	85,000	85,000	0	学科試験予備講習会開催助成金
事業活動支出計	78,011,000	77,651,344	359,656	
事業活動収支差額	1,255,000	1,691,523	△ 436,523	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2 投資活動支出				
(1)固定資産取得支出	2,141,000	2,140,975	25	技能検定用マークシート読取装置入替 公用車入替
投資活動支出計	2,141,000	2,140,975	25	
投資活動収支差額	△ 2,141,000	△ 2,140,975	△ 25	
III 予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	△ 886,000	△ 449,452	△ 436,548	
前期繰越収支差額	2,899,000	2,899,811	△ 811	
次期繰越収支差額	2,013,000	2,450,359	△ 437,359	

[ 退職手当積立金 ]

収支計算書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
収入の部				
1 前年度繰越金	4,768,000	4,768,531	△ 531	
2 積立金	1,411,000	1,437,525	△ 26,525	
3 預金利子	2,000	2,330	△ 330	
収入計	6,181,000	6,208,386	△ 27,386	
支出の部				
1 退職手当支出	0	0	0	
当期収支差額	6,181,000	6,208,386	△ 27,386	翌年度繰越

[ 運営調整基金 ]

収支計算書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
収入の部				
1 前年度繰越金	14,820,000	14,820,024	△ 24	
2 積立金	0	0	0	
3 預金利子	8,000	8,850	△ 850	
収入計	14,828,000	14,828,874	△ 874	
支出の部				
1 繰出金	0	0	0	
支出計	0	0	0	
当期収支差額	14,828,000	14,828,874	△ 874	翌年度繰越

# 厚生労働省事業受託費特別会計

[ キャリア支援企業創出促進事業 ]

## 収支計算書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
収入の部				
1 受託費	9,084,000	9,084,960	△ 960	
収入計	9,084,000	9,084,960	△ 960	
支出の部				
1 人件費	3,501,000	3,485,626	15,374	アドバイザー俸給、保険料
2 管理費	2,032,000	2,153,246	△ 121,246	事務員賃金、事務所借上料等
3 謝金	2,560,000	2,512,080	47,920	コンサルタント・講師等の謝金
4 旅費	613,000	541,476	71,524	コンサルタント・講師等の旅費
5 庁費	378,000	355,017	22,983	通信運搬費、印刷製本費等
支出計	9,084,000	9,047,445	36,555	
当期収支差額	0	37,515	△ 37,515	厚生労働省へ返還

[ 若年技能者人材育成支援等事業 ]

## 収支計算書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
収入の部				
1 受託費	36,426,000	36,426,240	△ 240	
収入計	36,426,000	36,426,240	△ 240	
支出の部				
1 地域における技能振興	9,862,000	10,243,397	△ 381,397	
(1) 技能五輪全国大会の予選の実施等	1,135,000	952,416	182,584	選手等派遣旅費、材料費等
(2) ものづくりの魅力、技能者の持つ技能を伝えるための取組等	8,727,000	9,290,981	△ 563,981	「福井 技の祭典」経費、熟練技能者謝金・旅費、材料費等
2 ものづくりマイスターの認定、登録に関する業務	221,000	120,931	100,069	講師謝金・旅費、通信運搬費等
3 ものづくりマイスターの活用に係る業務	14,542,000	11,056,978	3,485,022	マイスター謝金・旅費、材料費印刷製本費等
4 連携会議の開催	66,000	47,637	18,363	委員謝金、会場使用料、旅費等
5 全国斉一的な事業展開	636,000	324,232	311,768	職員旅費
6 管理費	11,099,000	10,287,002	811,998	人件費、賃借料、支払手数料等
支出計	36,426,000	32,080,177	4,345,823	
当期収支差額	0	4,346,063	△ 4,346,063	厚生労働省へ返還

# 貸借対照表

平成30年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	差異
<b>I 資産の部</b>			
<b>1 流動資産</b>			
現金	30,000	30,000	0
普通預金	12,160,486	15,041,157	△ 2,880,671
定期預金 運営調整基金	14,828,874	14,820,024	8,850
未収金	703,793	593,940	109,853
前払金	53,920	9,828	44,092
<b>流動資産合計</b>	<b>27,777,073</b>	<b>30,494,949</b>	<b>△ 2,717,876</b>
<b>2 固定資産</b>			
<b>(1) 特定資産</b>			
退職手当積立金	6,208,386	4,768,531	1,439,855
<b>特定資産合計</b>	<b>6,208,386</b>	<b>4,768,531</b>	<b>1,439,855</b>
<b>(2) その他固定資産</b>			
建物	1,882,699	2,077,196	△ 194,497
車両運搬具	1,194,748	3	1,194,745
什器備品	1,436,797	725,309	711,488
ソフトウェア	69,121	150,804	△ 81,683
<b>その他固定資産合計</b>	<b>4,583,365</b>	<b>2,953,312</b>	<b>1,630,053</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>10,791,751</b>	<b>7,721,843</b>	<b>3,069,908</b>
<b>資産合計</b>	<b>38,568,824</b>	<b>38,216,792</b>	<b>352,032</b>
<b>II 負債の部</b>			
<b>1 流動負債</b>			
未払金	3,956,562	2,587,382	1,369,180
預り金	4,383,578	8,643,852	△ 4,260,274
前受金	2,127,700	1,543,880	583,820
<b>流動負債合計</b>	<b>10,467,840</b>	<b>12,775,114</b>	<b>△ 2,307,274</b>
<b>2 固定負債</b>			
退職手当積立金	6,208,386	4,768,531	1,439,855
<b>固定負債合計</b>	<b>6,208,386</b>	<b>4,768,531</b>	<b>1,439,855</b>
<b>負債合計</b>	<b>16,676,226</b>	<b>17,543,645</b>	<b>△ 867,419</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1 指定正味財産</b>			
指定正味財産合計	0	0	0
<b>2 一般正味財産</b>			
一般正味財産	21,892,598	20,673,147	1,219,451
<b>正味財産合計</b>	<b>21,892,598</b>	<b>20,673,147</b>	<b>1,219,451</b>
<b>負債および正味財産合計</b>	<b>38,568,824</b>	<b>38,216,792</b>	<b>352,032</b>

# 財産目録

平成30年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金	30,000		
普通預金			
福泉信用組合本店 No.0013994	6,786,086		
"                  No.0240532	344,496		
"                  No.0282902	4,999,904		
福井銀行県庁支店 No.0001064	30,000		
定期預金			
運営調整基金			
福泉信用組合本店 No.0121332	11,827,674		
福井銀行県庁支店 No.5005527	3,001,200		
未収金			
試験手数料等	703,793		
前払金			
新入社員研修講師旅費	53,920		
<b>流動資産合計</b>		<b>27,777,073</b>	
2 固定資産			
(1) 特定資産			
定期預金			
退職手当積立金			
福泉信用組合本店 No.0053616	6,208,386		
<b>特定資産合計</b>	<b>6,208,386</b>		
(2) その他固定資産			
建物	1,882,699		
車両運搬具	1,194,748		
什器備品	1,436,797		
ソフトウェア	69,121		
<b>その他固定資産合計</b>	<b>4,583,365</b>		
<b>固定資産合計</b>		<b>10,791,751</b>	
<b>資産合計</b>			<b>38,568,824</b>
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金			
社会保険料他	3,956,562		
預り金			
受託事業返還金 (平成29年度分)	4,383,578		
前受金			
受検手数料等	2,127,700		
<b>流動負債合計</b>		<b>10,467,840</b>	
2 固定負債			
退職手当積立金	6,208,386		
<b>固定負債合計</b>		<b>6,208,386</b>	
<b>負債合計</b>			<b>16,676,226</b>
<b>正味財産</b>			<b>21,892,598</b>

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計区分

- (1) 固定資産の減価償却方法  
定額法を採用しています。
- (2) 退職手当積立金の計上基準  
職員の退職給付に備えるため、当期末退職の要支給額に相当する金額から中小企業退職金共済給付額を控除した金額を計上しています。
- (3) 消費税の会計処理  
消費税の会計処理は税込方式によっています。

### 2 固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	6,356,130	4,473,431	1,882,699
車両	3,738,905	2,544,157	1,194,748
什器備品	9,833,481	8,396,684	1,436,797
ソフトウェア	486,960	417,839	69,121
合 計	20,415,476	15,832,111	4,583,365

### 3 資金の範囲

資金の範囲には、現金・普通預金・未収金・前払金・未払金・預り金・前受金を含めています。